

野木・まちなかグリーンツーリズム 2012

今年で第5回目を迎えました、野木町公民館サポートボランティア(SVC)と公民館との共働企画「野木・まちなかグリーンツーリズム」内容は町内の自然にふれながら、親子で遊び、地産野菜を食べ、仲間を作り、地元の自然を学ぶをテーマにした講座です。今年は、7家族20名の参加者がありました。今回もたくさんの笑顔が溢れていました！

ふ
れ
あ
い
第150号



田植えでみんな泥だらけ！



おいしいトマトが収穫できたよ！



ただいま稲刈り中！



ほら見て！こんなに大きい栗！



初めてのせんばこき体験！



地産野菜をいただきま〜す！

分館から

新橋

グランドゴルフ大会

去る10月20日快晴のもと、あじさい公園にて新橋学区分館主催の第16回グランドゴルフ大会を開催しました。

開会式では、分館長の挨拶、役員のルール説明に続き、前年度女性の部優勝者の力強い選手宣誓を行い、熱戦が繰り広げられました。

プレーは、男性女性参加者全て、真剣な中にも和気あいあいと、こころゆくまで楽しみました。

参加者 43名

男性選手 30名

女性選手 13名

成績

男性の部

優勝 浜川 慎吾さん

トータル 47点

女性の部

優勝 宮崎 昭子さん

トータル 58点

なお、宮崎昭子さんは昨年に引き続き、連続優勝者です。



沼友

気分爽快！
ズンバフィットネス

地域のスポーツ教室で、ズンバフィットネスを体験した。

名前の珍しさや健康ブームもあつてか、中高年男性の参加が多かった。講師は競泳出身で妙

齢の三好先生。町でも指導。

ズンバとはドンちゃん騒ぎのこと。主にラテン系の音楽に乗って踊りながら、筋肉を鍛える簡単なダンス。「これなら気楽に出来そう？」と思っていた。

基本は足と腰。先生のステップを真似ながら動く。だが、動作が増えてくるとリズムに乗れず、息切れと共に手足はバラバラ。みなさんも同様で苦戦中。

休憩を交えて4つのパターンを踊るころには、すごい汗。形はともあれ、気分は爽快である。今日はドンちゃん騒ぎの余裕はなかったが、「練習すればもつと動けるはず」とは参加者の声。

徐々に体を動かしたので、明日は筋肉痛だと笑いあつて解散した。



野木

研修旅行

10月1日、時薫るまち川越市散策。前日に台風十七号の通過でしたが、当日は秋晴れの良い天気でした。バス2台の参加です。久しぶりにお逢いし笑顔と明るい挨拶でさわやかな気分が川越市に向かいました。

最初に喜多院見学でした。重要文化財が展示され、皆さん真剣に見学されました。初かり亭で昼食をおいしくいただき完食です。

次に川越まつり会館、華麗な江戸型山車が数多く登場することが特色だそうです。

次に蔵造りの町並みをぶらり、川越名産のさつまいものお菓子などを試食し、楽しいひとときでした。

すばらしい分館活動に参加し、皆さんとふれあいを大切にして、より良い行動が出来ます事を願っております。



佐川野

ボーリング大会

平成24年度ボーリング大会が10月6日(土) 総和ホールで開催されました。

参加者は20才から70才までの幅広い層の方々に、中にはお孫さんと一緒に参加された方もい

らつしゃいました。多くの方が久しぶりに投げたようです。1ゲーム終了後、食堂で表彰式と会食を行いました。

男子、女子とも優勝者は3年連続同じ人になりました。

男子は3位までが昨年の優勝スコアより高いハイレベルの戦いになり、女子は1位から3位までが僅差の接戦になりました。

表彰式の後、恒例のエビフライ定食を食べ、しばらく歓談し、旧交を温めました。老いも若きも、また、上手な人も成績の良くなかった人も一緒に楽しい時間を過ごし、良い1日になりました。



南赤塚

第21回 ウォーキング大会



今回はのぎスポレクフェスタ2012への参加も兼ねて、ウォーキング大会を実施しました。天気も良く、ウォーキングには最良の日になりました。

また、生涯スポーツ事業への参加と言うことで、体力向上、健康増進、地域全体の交流の機会として、健康で楽しいライフワークの実現を意識した行事になりました。

南赤塚小学校をスタートし、野木駅を通り、新城公園で休憩後、野木神社に到着しました。神主さんから由緒ある野木神社の概要、由来、併せて野木町

の沿革についてもお話を聞くことが出来ました。参加者の皆さんは興味を持ち真剣に聞いていた様子が印象的でした。その後、水辺の楽校、野木城跡を眺めながら、一路南赤塚を目指してのウォーキングでした。今回も多くの方より、良い感想を聞き、次の出会いが楽しみになりました。



素顔

木目込人形に出会えて

昇悦子さん



市川市から野木町に移り住んで早30年。日々の生活に追われ、ふと気づくと娘達が独立してしまい、夫婦だけで食卓を囲む暮らしになっていました。

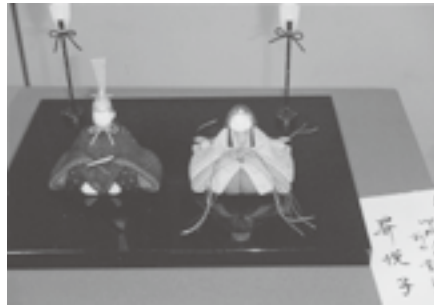
50歳を目前にして、趣味で楽しんでいた木目込人形を本格的にと、人形学院に通学し始め十数年。不思議にも作成している時の心がそのまま表情に現れる人形の魅力に引き込まれていく自分と奥の深さに戸惑いながらもやりがいを感じております。

御所人形にも取り組み中ですが、胡粉を塗り重ね、毛描きを

し、最後に面相仕上げをして完成した人形を手にした時、愛おしさでいっぱいになります。

教室や講習会などで、出会えた多くの仲間達と楽しい人形作りを励める日々感謝し、目標を持ってそれを達成する・・・。

色々な出会いを大切にゆっくと歩んでいきたいと願っております。



特集

「きずな」

南赤塚

針谷光英さん(91才)
千代さん(91才)



①結婚年数
65年です。

②馴れ初め
親が決めた結婚です。

③趣味
・光英さん
以前は菊作りです。
・千代さん
繕い物。メガネ無しで針の穴に糸を通すことが出来ます。



④円満の秘訣
・光英さん
思った事は全てはき出す。
千代さん
忍耐のみです。(笑)

⑤健康の秘訣
・光英さん
気ままに過ごすこと。
千代さん
腹八分目です。

⑥日課
・光英さん
散歩すること。
千代さん
お風呂掃除、洗濯。
2人で毎日メガネ無しで新聞を読んでいきます。

⑦最近の出来事
千代さんが光英さんの背中を流した時に「ありがと」と初めて言われ、涙が出るほど嬉しかったそうです。